

株式会社システムプロ 事業説明資料

株式会社 システムプロ
銘柄コード:2317、東証1部
平成21年12月15日

1. 事業概要（平成21年10月31日現在）

➤ 会社概要

会社名	株式会社システムプロ（SystemPro Co.,Ltd.）		
設立	昭和58年 3月24日	資本金	15億1,375万円
決算期	10月	発行済株式数	231,000株
本社所在地	〒220-8123 横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー-23F		
役員	代表取締役会長：逸見 愛親	代表取締役社長：三浦 賢治	
	専務取締役：淵之上 勝弘	常務取締役：国分 靖哲	
	常務取締役：安達 紘一郎	取締役：河地 伸一郎	
	取締役：渡辺 立哉	取締役（社外）：板谷 嘉之	
従業員数	698名（技術者：633名）；連結 939名（契約社員含む）		
上場市場	東京証券取引所 市場第一部（2005年10月昇格）		

➤ 事業内容

移動体高速データ通信システム事業（移動体通信機器ソフトウェア開発支援・品質検証支援）
 情報システムサービス事業（企業向け各種ソリューション開発支援・品質検証支援）

➤ 関係会社

【連結子会社】

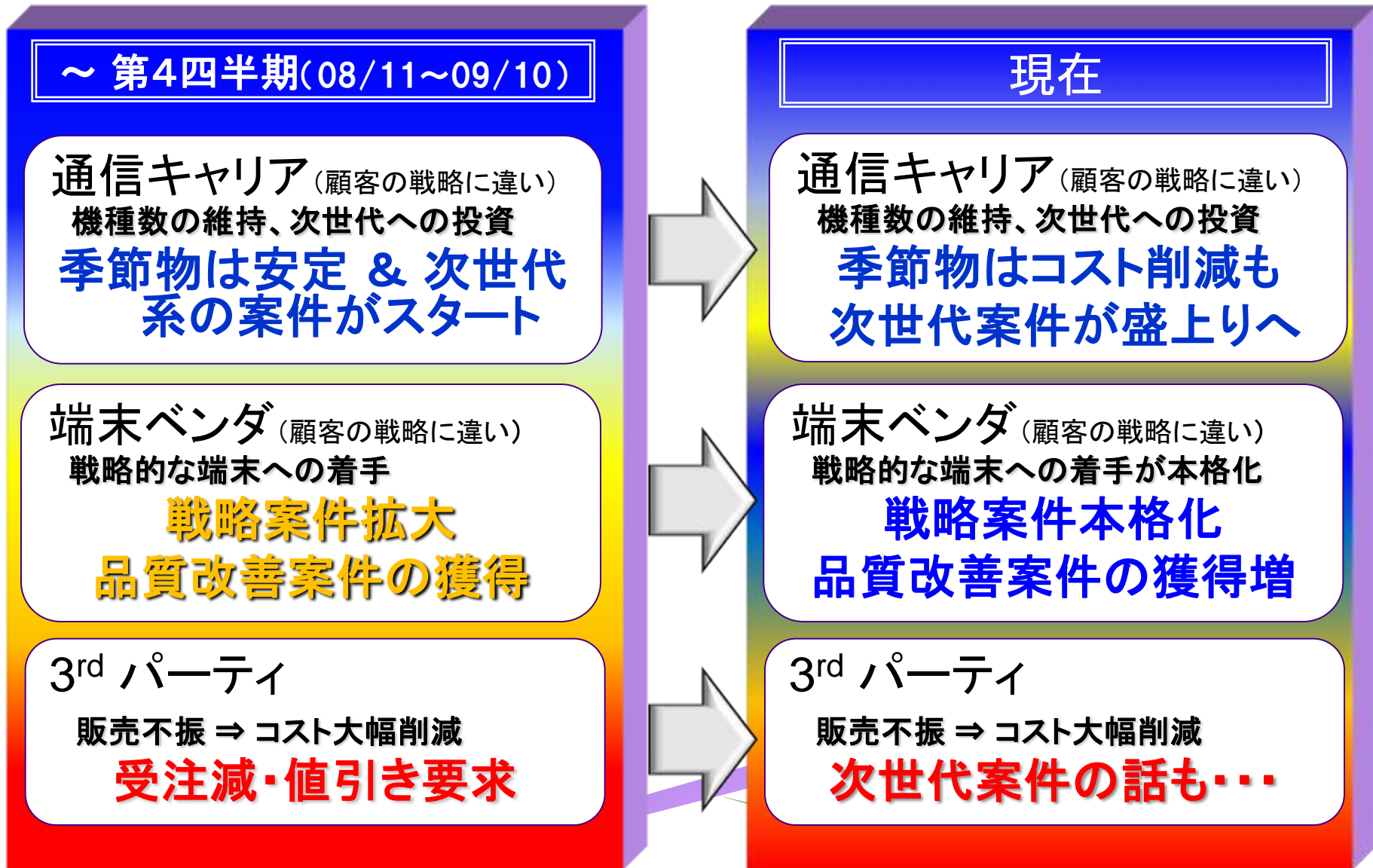
株式会社ProVision : 移動体通信端末ソフトウェア品質検証、保守運用

【持分法適用関連会社】

カテナ株式会社 : 金融機関向けを中心とするシステム開発、システムの運用・保守、ヘルプデスク

北洋情報システム株式会社 : 移動体通信端末ソフトウェア開発、各種ソリューション開発

2-1. 当社を取り巻く環境 – 移動体高速データ通信システム事業



2-2. 当社を取り巻く環境 – 情報システムサービス事業

～ 第4四半期(08/11～09/10)

ポータル・エンドユーザ系
(足もとの業績にばらつき・先行きに不安)
コスト削減への取組み強化

**取引先の絞り込み
一括受託化の波**

大手SI'er(概ね業績不調)
コスト削減 ⇒ グループ会社優先

**引き続き不調も
少しずつ案件が...**

新規顧客開拓(概ね業績不調)
将来への投資に前向きな企業も...

受託コンペ案件の増加

現在

ポータル・エンドユーザ系
(足元の業績にばらつき・前向き投資も...)
コスト削減への取組み強化

**コスト削減第二波が...
前向き投資を検討も...**

大手SI'er(概ね業績不調)
コスト削減 ⇒ グループ会社優先

**火消し案件を中心に
案件獲得増...**

新規顧客開拓(概ね業績不調)
将来への投資に前向きな企業も...

**受託案件の収束
次案件獲得へ**

3. 平成21年10月期 業績概要 (平成20年11月1日～平成21年10月31日)

3-1. 連結業績

(単位:百万円)

	H21年10月期実績	前期実績	前期比増減率(%)
売上高	8,161	9,603	▲15.0
移動体高速データ通信システム	5,695	6,372	▲10.6
情報システムサービス	2,465	3,225	▲23.6
セキュリティ	—	6	—
売上原価	5,588	6,338	▲11.8
売上総利益	2,572	3,265	▲21.2
移動体高速データ通信システム	1,802	2,344	▲23.1
情報システムサービス	770	960	▲19.8
セキュリティ	—	▲39	—
販管費	1,311	1,449	▲9.5
営業利益	1,261	1,816	▲30.5
営業利益率	15.5%	18.9%	▲3.4p
経常利益	1,258	2,153	▲41.5
経常利益率	15.4%	22.4%	▲7.0p
純利益	1,180	1,275	▲7.5
純利益率	14.5%	13.3%	+1.2p

3-2. 単体業績

(単位:百万円)

	H21年10月期実績	前期実績	前期比増減率(%)
売上高	7,804	9,292	▲16.0
移動体高速データ通信システム	5,426	6,104	▲11.1
情報システムサービス	2,378	3,188	▲25.4
売上原価	5,365	6,292	▲14.7
売上総利益	2,438	2,999	▲18.7
移動体高速データ通信システム	1,676	2,082	▲19.5
情報システムサービス	762	917	▲16.9
販管費	1,178	1,136	+3.7
営業利益	1,260	1,863	▲32.4
営業利益率	16.2%	20.1%	▲3.9p
経常利益	1,350	1,924	▲29.8
経常利益率	17.3%	20.7%	▲3.4p
純利益	1,404	1,057	+32.7
純利益率	18.0%	11.4%	+6.6p

3-3. システムプロ・グループの状況（H21年10月末）

会社名	事業ドメイン	業績	トピックス
ProVision SP:80% 北洋情報:20%	<ul style="list-style-type: none"> 品質管理事業 保守・運用事業 S/W 開発事業 	売上：1,192百万円 連結売上：357百万円 経常利益：2百万円	10月末の社員数は241名。 1ヶ月間の研修の後、システムプロの品質検証業務にて稼働中。 <10月決算>
カテナ SP:39.8%	<ul style="list-style-type: none"> 金融向けソリューション開発 保守・運用業務 機器、ソフト販売 	売上：37,211百万円 経常利益：2,039百万円 当期利益：1,069百万円 持分法投資損失：9百万円	「Google Apps」の正規販売代理店に。システムプロと共同で「クラウドソリューション」サービス事業に新規参入。 <3月決算>
北洋情報システム SP:25%	<ul style="list-style-type: none"> 組み込みソフト開発・評価 ソリューション開発 	売上：2,335百万円 経常利益：159百万円 持分法投資利益：18百万円	当社から札幌へのオフサイト開発を発注。現在モバイル案件を中心に5工数/月稼働中。 <8月決算>

※ カテナ社の業績は平成22年3月期通期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)の連結予想数値であり、持分法投資損失は平成20年10月1日～平成21年9月30日の業績を取り込んでおります。

4. 事業戦略

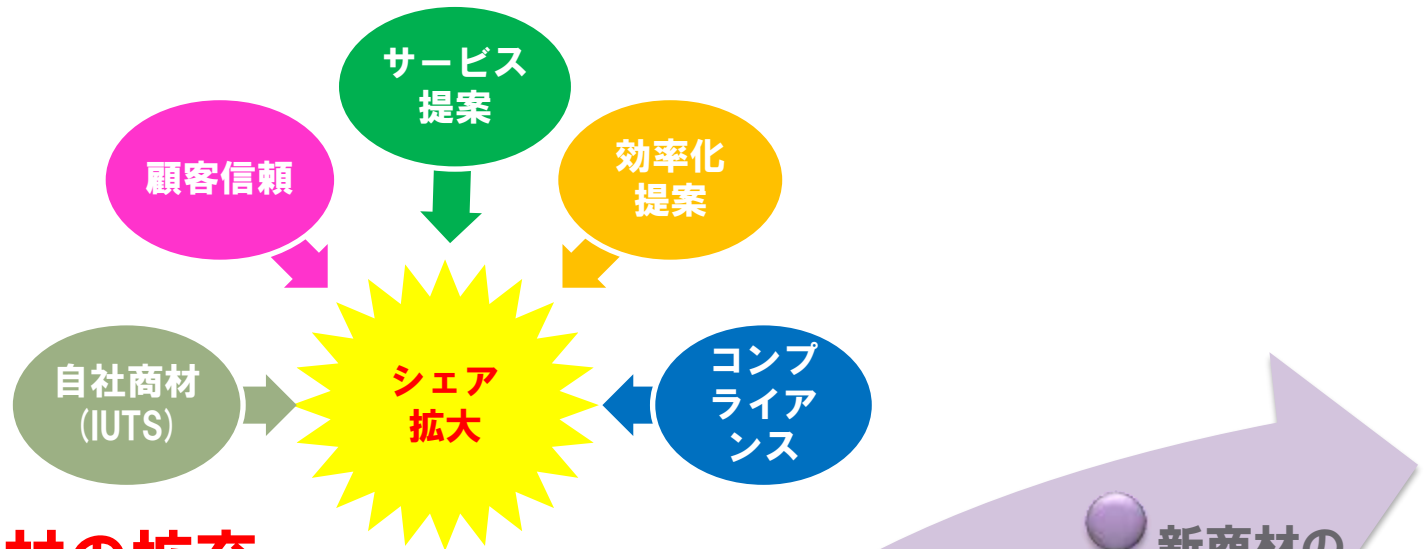
- 移動体高速データ通信システム事業部
- 情報システムサービス事業部

4-1. 移動体高速データ通信システム事業戦略

残存者利益

他社が撤退して選別が急速に進行。

積極的な顧客視点での提案実施により差別化を図り、他社との競争に勝ち残っている。



自社提案商材の拡充

事業者様、メーカー様の市場不具合削減にむけた戦略的フリー評価を考案。
効率的な品質改善により需要を創出、ビジネスの拡大に貢献。



(SystemPro Advanced Quality management system)

※SPAQ：過去に弊社が行った評価作業から得た経験および
弊社で独自収集したユーザコメントを蓄積したデータベース

2009

IUTS

(Intellectual User Test by Systempro)

※IUTS: 市場不具合削減に向けた通念にとらわれない
戦略的フリー評価のスキーム

新商材の
開拓

IUTS+

4-2. 移動体高速データ通信システム事業戦略

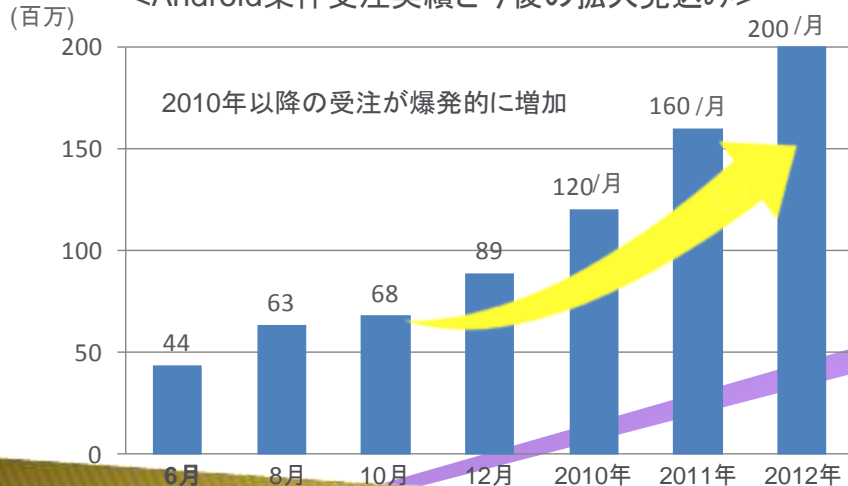
Android(Open Platform)戦略

2010年以降パイロットメーカーを中心にAndroidを搭載した携帯電話、家電製品の開発増加。

<Android開発増加と当社が受注旺盛の理由>

試作開発の増加	商用開発の増加
市場技術者不足	先行メリット
当社の強み	パイロットメーカーからの信頼
100名以上の開発スタッフが稼働中	
OESF加入	家電開発への展開

<Android案件受注実績と今後の拡大見込み>



4月以降V字回復へ！！

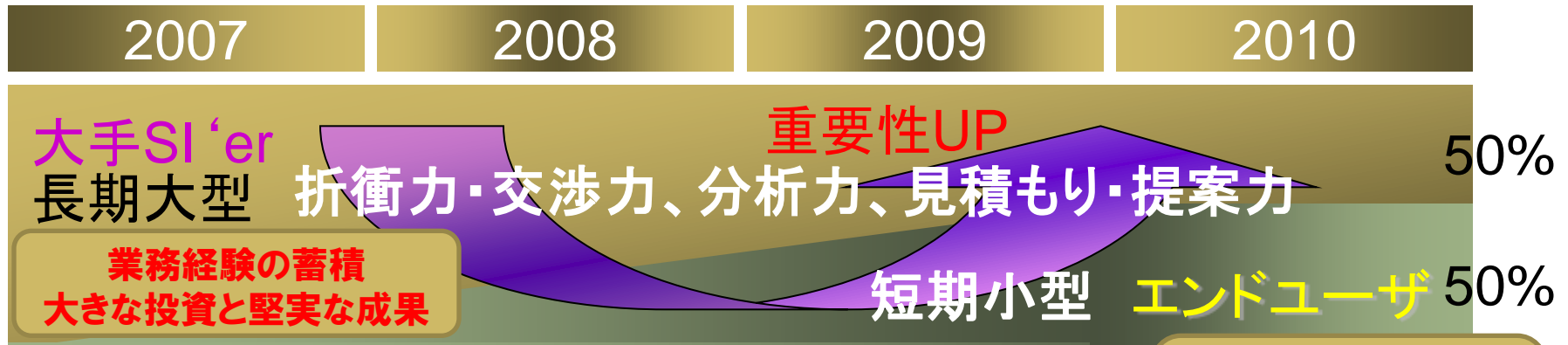
2010年～2012年のLTEサービスインに向けて多くの案件が確定済み、更なる拡大の兆候。

<受注拡大に向けた次世代案件>

PreLTE	既存PF改善 (LTE前の商品力向上)
LTE	プラットフォーム検討・選定支援
	オペレータパック開発支援 (事業者)
	メーカー領域開発支援 (OEMメーカー)
海外	海外メーカー支援 (日本市場向け開発、評価)
	国内メーカーの海外再展開支援
OPP	OpenPlatform (Android、Windows7) 開発

2010年4月以降は、仕様策定、設計・製造、品質検証のすべてにおいて、大幅な需要が発生！！

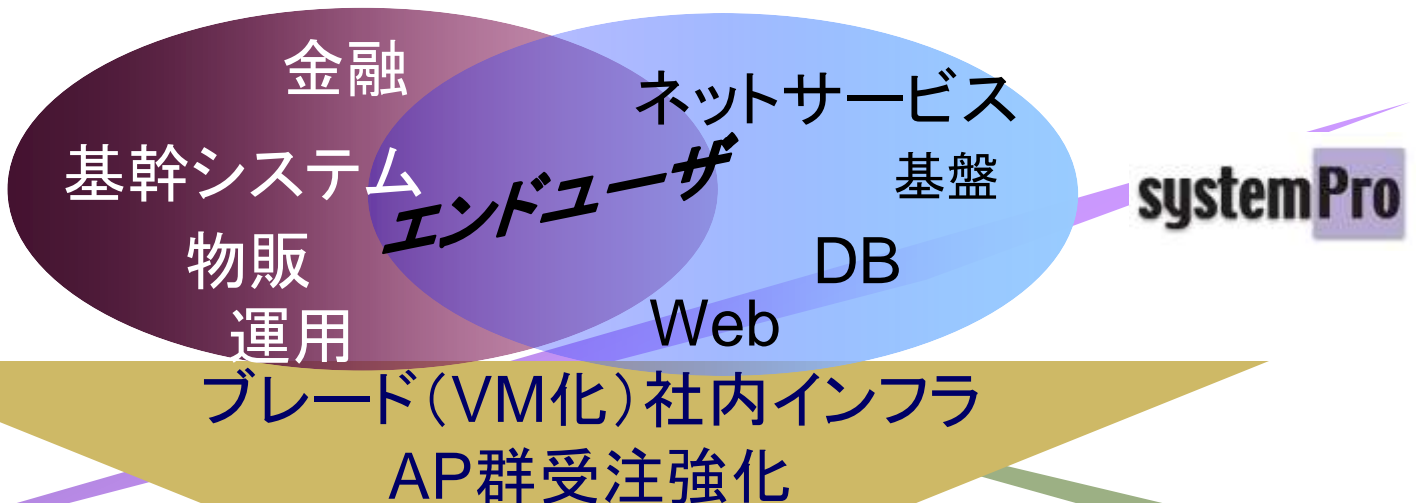
4-3. 情報システムサービス事業



SystemProのWebオープン系エンドユーザ案件の実績と
 カテナの金融・汎用系の豊富な経験と販路を活かし
 One Stopのサービスを提供できるSI事業へ

Netビジネス
 多様なニーズ
 開発スピードUP

CATENA カテナ株式会社



4-4. 情報システムサービス事業

小売向け
エアシンクライアント



経営層やマネージャー
クラスに分析データや
日次会計データをリア
ルタイムに提供。
アラーム情報(欠品、在
庫切れ、機器故障)は
Push配信する。



各店舗からはリア
ルタイムに売上、
在庫、発注情報を
クラウドに
UPLOAD。

配送業向け
エアシンクライアント



荷主情報をリアルタイムで
クラウドにUpload



配送計画とトラック
の位置情報を相互
配信し効率配送を
実施



5. 通期業績予想

<12月3日発表>

平成22年10月期

(平成21年11月1日～平成22年10月31日、12ヶ月間)

<12月14日発表>

決算期を3月31日に変更

平成22年3月期

(平成21年11月1日～平成22年3月31日、5ヶ月間)

5-1. 平成22年10月期 通期業績予想

(単位:百万円)

	連結(12ヶ月)			単体(12ヶ月)		
		前期実績	増減率(%)		前期実績	増減率(%)
売上高	8,353	8,161	+2.4	7,873	7,804	+0.9
移動体高速データ	5,901	5,695	+3.6	5,593	5,426	+3.1
情報システムサービス	2,452	2,465	▲0.5	2,280	2,378	▲4.1
売上原価	5,745	5,588	+2.8	5,380	5,365	+0.3
売上総利益	2,608	2,572	+1.4	2,493	2,438	+2.2
移動体高速データ	1,892	1,802	+5.0	1,808	1,676	+7.9
情報システムサービス	716	770	▲7.0	685	762	▲10.1
販管費	1,265	1,311	▲3.5	1,132	1,178	▲3.9
営業利益	1,342	1,261	+6.4	1,361	1,260	+8.0
営業利益率	16.1%	15.5%	+0.6p	17.3%	16.2%	+1.1p
経常利益	1,427	1,258	+13.4	1,455	1,350	+7.8
経常利益率	17.1%	15.4%	+1.7p	18.5%	17.3%	+1.2p
純利益	896	1,180	▲24.0	915	1,404	▲34.8
純利益率	10.7%	14.5%	▲3.8p	11.6%	18.0%	▲6.4p

5-2. 平成22年3月期 通期業績予想

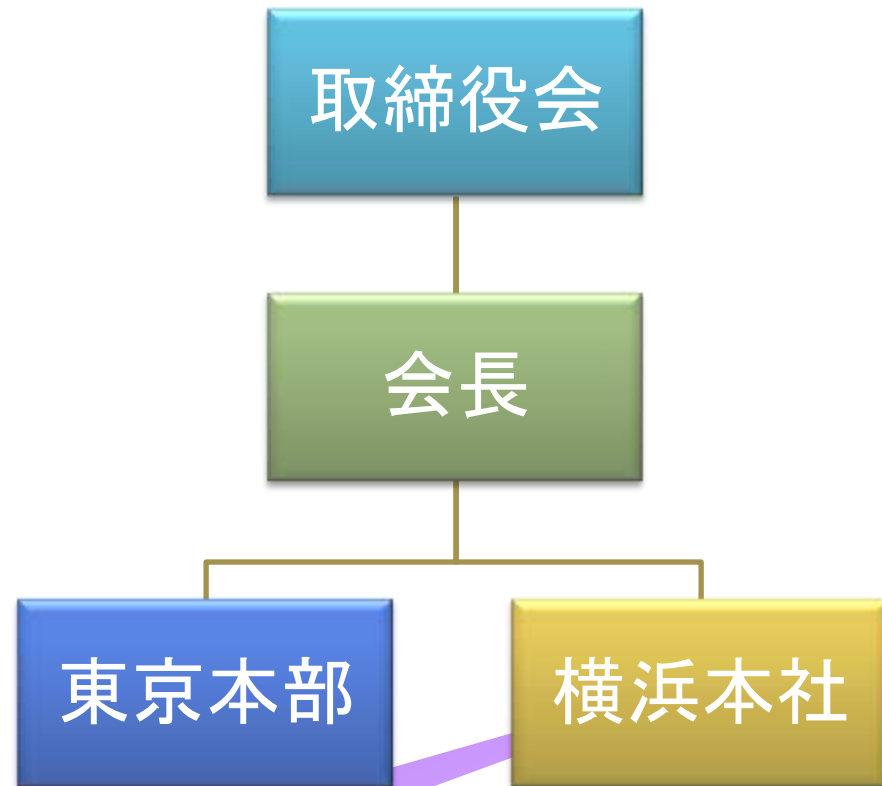
(単位:百万円)

	連結 (5ヶ月間)			単体 (5ヶ月間)		
		前期実績	増減率 (%)		前期実績	増減率 (%)
売上高	3,338	3,905	▲14.5	3,141	3,749	▲16.2
移動体高速データ	2,461	2,706	▲9.0	2,326	2,583	▲10.0
情報システムサービス	876	1,199	▲26.9	815	1,165	▲30.0
売上原価	2,400	2,577	▲6.9	2,226	2,512	▲11.4
売上総利益	938	1,328	▲29.4	915	1,237	▲26.0
移動体高速データ	719	942	▲23.7	707	857	▲17.5
情報システムサービス	219	385	▲43.1	208	380	▲45.3
販管費	535	522	+2.6	481	460	+4.4
営業利益	402	805	▲50.1	434	776	▲44.0
営業利益率	12.1%	20.6%	▲8.5p	13.8%	20.7%	▲6.9p
経常利益	481	711	▲32.3	469	807	▲41.8
経常利益率	14.4%	18.2%	▲3.8p	14.9%	21.5%	▲6.6p
純利益	335	377	▲11.1	307	491	▲37.4
純利益率	10.1%	9.7%	+0.4p	9.8%	13.1%	▲3.3p

カテナ株式会社との 合併について

新会社の組織について

逸見会長	・ グループ統括
平本副会長	・ 会長補佐
三浦社長	・ 旧システムプロ統括
杉山社長	・ 旧カテナ統括
淵之上専務	・ 旧システムプロ事業統括
小田専務	・ 旧カテナ事業統括
国分常務	・ 管理本部統括
甲斐常務	・ 財務・経理統括



ご清聴ありがとうございました。

株式会社システムプロ

本資料に記載されている業績予想及び将来の事象に関する記載は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、経済・事業環境の変化など様々な要因により変動することがありますので、ご了承ください。